

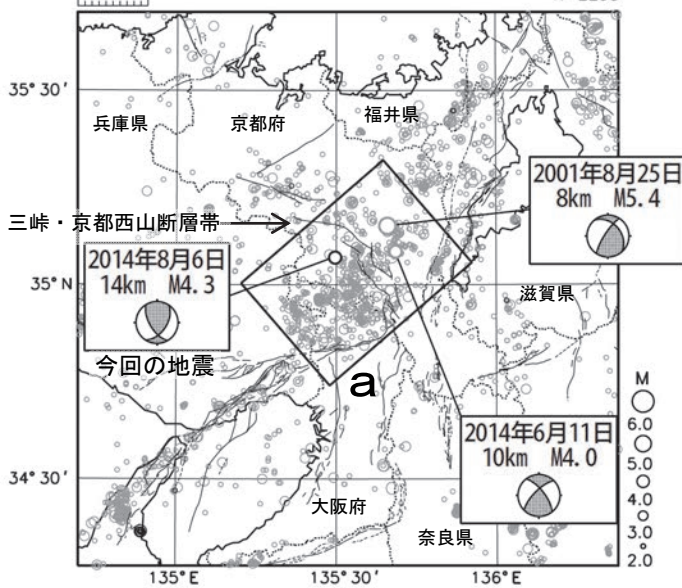
8 月 6 日 京都府南部の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2014 年 8 月 31 日、
深さ 0～30km、 $M \geq 2.0$)

2014 年 8 月の地震を濃く表示

N=2295



図中の細線は、地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す。

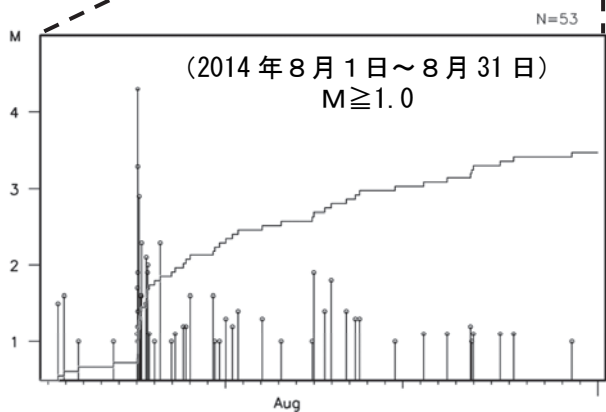
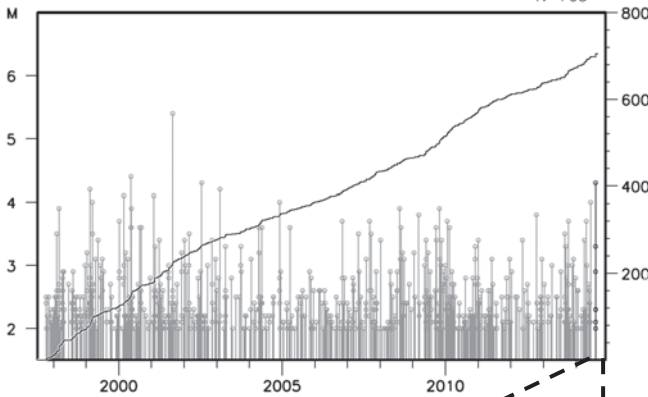
2014 年 8 月 6 日 01 時 17 分に京都府南部の深さ 14km で $M4.3$ の地震（最大震度 4）が発生した。この地震は地殻内で発生した。この地震の発震機構は、東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。震度 1 以上を観測した余震は 8 月 6 日に 2 回（最大震度 2 : 1 回、最大震度 1 : 1 回）発生している。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 a）では、2014 年 6 月 11 日に $M4.0$ の地震（最大震度 3）が発生している。また、2001 年 8 月 25 日の $M5.4$ の地震（最大震度 4）では、負傷者 1 人の被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。なお、領域 a 内では 2005 年から 2014 年 6 月 11 日の地震の発生前まで $M4.0$ 以上の地震は発生していなかった。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 b）では、 $M5$ クラスの地震は時々発生しているが、 $M6.0$ 以上の地震は発生していない。1968 年 8 月 18 日の $M5.6$ の地震（最大震度 4）では、住家半壊 1 棟、道路の亀裂などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

領域 a 内の M-T 図及び回数積算図

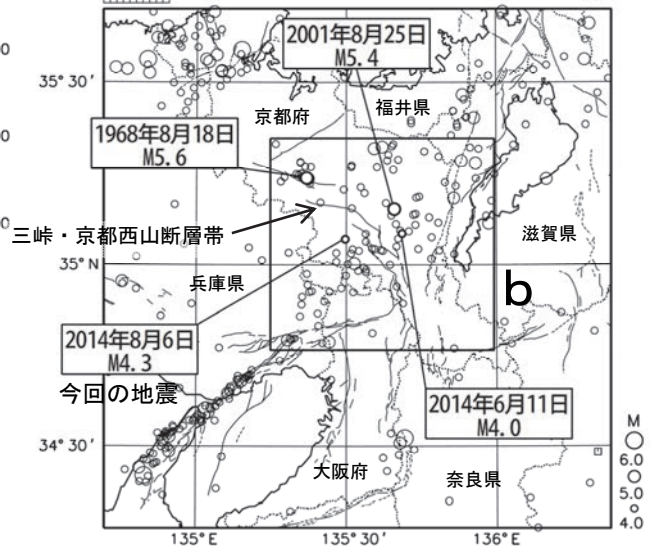
N=705



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2014 年 8 月 31 日、
深さ 0～30km、 $M \geq 4.0$)

N=302



図中の細線は、地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す。

領域 b 内の M-T 図

N=110

